

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	政策情報論1		
英文授業科目名	Policy Informatics 1		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-社会知能情報学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	社会知能情報学専攻		
担当教官名	小菅 敏夫		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kosuge@dhw.ac.jp	

<p><b>【講義の狙い，目標】</b></p> <p>情報社会の急速な発展の中で情報通信政策や制度の対応が遅れている状況にどう対応するかは、緊急の課題である。法制度及び政策的課題を明らかにし解決への対応を考える。具体的には、ネットワークのセキュリティの課題と法制度について考える。</p>
---

<p><b>【内容】</b></p> <p>1．はじめに インターネットをめぐる課題</p> <p>2．ネットワーク犯罪への法的対応 現行法の刑事規則や法制度の検討、国際的対応刑法、不正アクセス禁止法等、サイバー条約</p> <p>3．電子商取引のセキュリティに関する対応 電子署名・認証業務に関する法律等</p> <p>4．個人情報・プライバシーの保護 セキュリティにおける課題、個人情報保護・プライバシー権規制、法律、条例、ガイドライン、個人情報保護法等</p> <p>5．今後の課題</p> <p>授業時間外の学習（予習・復習等）について 情報通信がもたらしている問題や課題について社会や世界の動きについて常に関心を持ち情報を収集し理解に勤める</p>
---

<p><b>【教科書，参考書】</b></p> <p>教科書を特に定めないが、情報通信関連の白書、法律書などを中心に資料を配布する。参考書は、レジメに掲載する。</p>
--

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【予備知識】

### 【演習】

### 【成績評価方法及び評価基準】

評価方法：出席（60%以上）及び課題レポートの結果を、次のように総合評価する。

出席 50%、レポート 50%

### 【その他】

#### 「授業相談」

クラス終了後または、毎回の授業後に提出する質問感想用紙に記入して提出したものについては次回にフィードバックする。メールでの受付もする。

#### 「学生へのメッセージ」

ユビキタス社会へ向けて生きるものとしての基本的知識と知恵とを備えた人になるためにこの科目をそのきっかけにしてほしい。